



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.587 2020.12.23

日本共産党北区議員団
〒114-8508 王子本町1-15-22
ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

今年も一年間、大変お世話になりました 冷酷な政治、転換を

あっという間の一年でした。新型コロナウイルスの感染拡大は年末まで続き、今なお収束の見通しすら立っていません。

菅政権は、求められる医療支援や事業者への補償にも背を向け、一時停止を決めたものの、感染が危機的に広がるまで GoTo 事業に固執し続けました。この冷酷な政治は、急いで転換させる必要があります。

新しい年も、区民の命と暮らし、営業を守るために全力をつくす決意です。(のの山けん)



早朝の赤羽駅東口であいさつする、そねはじめ都議会議員(右)と、のの山けん区議会議員 = 22日



日本共産党北区議員団ニュース 新春号を発行

日本共産党北区議員団はこのほど、議員団ニュース新春号を発行しました。第4回定例会で実現した、ひとり親世帯への臨時特別給付金再支給などを紹介。ニュースは、年末から区内の全世帯に配布します。ぜひお読み下さい。(のの山けん)

年末年始の時期 ためらわずにご相談を
困りごとがあれば、
電話 090-2156-3510 (のの山区議直通)

赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会が活動再開 駅前再開発の課題は？



新型コロナの影響で休止していた赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会は、2日に幹事会を開催。来年度の活動方針などについて検討し、来年3月に総会を開催する予定を確認しました。

駅前再開発については、「第一地区」が始動したものの、「第二・第三地区」は未だ合意が未形成。この2つが具体化されれば周辺に大きな影響が及ぶことから、地元住民や商店街・学校関係者などによる徹底した議論の場が必要です。(のの山けん)

駅前商店街

事業者丁寧に説明を

「第二・第三地区」は、一番街商店街やOK横丁を含みますが、テナント事業者には再開発計画の内容や進捗状況が伝わっていません。事業化されれば多くの店舗が撤退を迫られるだけに、丁寧な説明が欠かせません。

赤羽小学校

高層ビルで影響の恐れ

「第一地区」の再開発ビルは地上111m、26階の計画です。「第二・第三地区」にも同じような高層ビルが建設されれば、日影や児童数の大幅増加など、赤羽小学校の教育環境に影響が及ぶと、区も指摘しています。

赤羽公園

今のにぎわいを大切に

一部に、再開発による施設の再配置で赤羽小を赤羽公園の敷地に移転させる案も取りざたされていますが、幹事会では「子どもやお年寄りの憩いの場。赤羽公園のにぎわいを大切に」との意見が出されています。

コロナ対策
の設備投資
に半額補助

北区の中小業者向け「設備投資支援事業」 申請、まだ間に合います！

一事業所あたり **上限50万円**

北区は、テレワーク環境整備、消毒・滅菌・換気等の設備購入をした際、かかった費用の半額（上限50万円）を補助する設備投資支援事業を実施中。申請期限は来年3月ですが、なるべく早めにお手続き下さい。(のの山けん)

